

Cloud Governance モダンサービス切り替えサポート

2025/6月版

Microsoft
Partner



Gold Application Development
Gold Collaboration and Content
Gold Cloud Productivity
Gold Messaging
Gold Datacenter

Collaborate with Confidence

Accessible content is available upon request.

AvePoint Cloud Governance (“ACG”)

2

サポート概要

AvePoint Cloud Governance (「ACG」) は、Microsoft 365環境におけるガバナンスとライフサイクル管理を自動化・効率化する統合プラットフォームであり、特に、Microsoft TeamsやSharePoint Onlineなどのコラボレーションツールの運用において、セキュリティ強化や業務負担の軽減を実現します。

このACGの機能を拡張させるため、ACGのモダンサービス（動的サービス）がリリースされました。ACGをモダン化することにより、対象にできるサービス範囲が広がりユーザーインターフェースの利便性も向上します。

ACGモダン化への切り替えは、「[基本ソフトウェアライセンス およびサブスクリプション契約](#)」に定めるサポートサービスとして提供されます（「本サポート」）。

本サポートは、既存のACGクラシックサービスを対象にモダンサービスを再構築するものであり、新たなサービスを追加したりプロファイルの変更をしたりするものではありません。そのようなサービスは本サポートの対象外です。

詳細は本サポート資料末尾の「4. ACGモダン化サポート諸条件」をご確認ください。



2. モダンサービスとは

クラシックサービスとモダンサービス

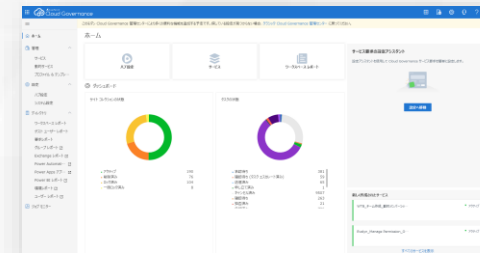
ACGは機能をより使いやすく拡張するため、モダンサービス（動的サービス）と呼ばれる新しいタイプのサービス構築形式をリリースしました。管理画面のインターフェースやサービスの作成方法が異なるほか、対象にできるサービスの種類も異なります。

※同様の構成でサービスを作る場合、エンドユーザーが使う申請画面に大きな違いは発生しません。

Cloud Governance クラシックサービス



Cloud Governance モダンサービス



申請画面

- ポリシーと呼ばれる設定値のセットをそれぞれ別画面から作成し、組み合わせてサービスを作ります。
- ポリシーの一部に変化を持たせたい場合、ポリシー自体を複数用意する必要があり、やや煩雑になります。
- ACGは動的サービスに移行中のため、**クラシックサービスに新しい機能の追加はされません。**

新規要求 > HNK_CreateSite_Classic

ステップ 1. 要求情報 | ステップ 2. 基本設定 | **ステップ 3. 詳細設定**

サイト コレクションのメイン管理者 *

サイト コレクションのメイン連絡先 *

サイト コレクションのサブ連絡先 *

メタデータ

Publish to Directory *

Web サイト アドレス *

https://avejdemo.sharepoint.c... /sites/

キャンセル 戻る 送信

新規要求 > HNK_CreateTeam

チーム作成 1

チーム名 *

チームの説明 *

プライバシー *

チームのメンバー *

チームのサブ連絡先 *

チームの所有者 *

定義済みのチーム所有者 *

内容の変更ファイル *

HNK_TeamInactiveTest

- Power Automateのようなシンプルなフロー画面でサービスを作成します。
- クラシックサービスに比べサービスの作成が容易で、直感的な操作が可能です。
- 設定レベルの細かい単位で分岐ができます。
- 新しいタイプのサービスが随時追加されます。**



モダンサービスで広がるカバー範囲

Microsoft 365 オブジェクト

セルフサービスを実現するエンドユーザー向けインタフェース

ガバナンス制御を実現する管理インタフェース

セルフ
サービス
カタログ

所有者によ
るオブジェ
クトの棚卸

オブジェ
クトの
ガイド

利用目的と
オーナー
シップ

承認
プロセス

ポリシー適用
と自動化

Power Platform

ガバナンス詳細を定期的に確認・変更する

メンバーシ
ップの棚卸

アクセス権の
棚卸

ワークス
ペース
ロールの
棚卸



チーム

プライベートチャンネル

共有チャンネル



サイト

ライブラリ



Viva Engage
コミュニティ



Microsoft 365
グループ

メール有効・無効
セキュリティグループ

ゲストユーザー

Microsoft 365
ユーザー



配布グループ

共有メールBOX

会議室・備品



環境

PowerApps



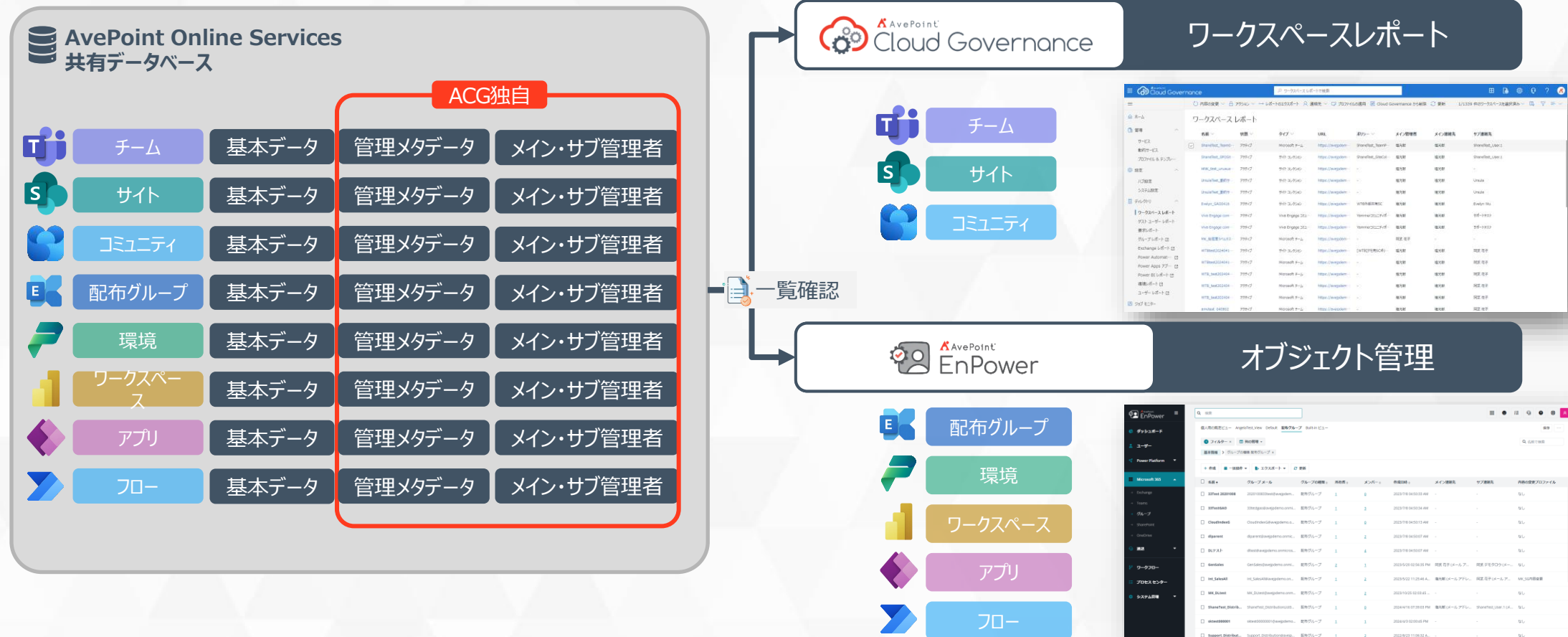
Power BI

Power
Automate



Cloud Governance/EnPower で確認できるオブジェクト範囲

■ オブジェクトによって、Cloud Governance 独自の情報を一覧化するインターフェースが分かります



ライフサイクル管理機能のアップデート

7

ライフサイクル管理のベストプラクティス

決められた頻度/日付で定期棚卸しを実施 + それよりも短い期間で非アクティブ管理をしたい場合に追加で棚卸を実施

Cloud Governance クラシックサービス

内容の変更

決められた頻度or日付で棚卸し

非アクティブ閾値

一定期間非アクティブな場合に棚卸し

リース期間

作成時に有効期限を定めて棚卸し

Cloud Governance モダンサービス

内容の変更

決められた頻度or日付で棚卸し

非アクティブ閾値

一定期間非アクティブな場合に棚卸し

機能上重複するため
内容の変更に集約

「内容の変更」と「非アクティブ閾値」の使い分け

「内容の変更」で定期的な棚卸しを設定

それよりも短い間隔で、利用されていないオブジェクトを
棚卸させたい場合は「非アクティブ閾値」を設定



モダンサービス 機能紹介①

8

申請画面のカスタマイズが可能に

内部用チーム作成申請

チーム名 * ⓘ

チームの説明 ⓘ

チーム ID * ⓘ

msteams_(自動生成のシーケンス番号)@avejpdemo.onmicrosoft.com

メイン連絡先・サブ連絡先はチームのライフサイクル管理や棚卸を実行するユーザーです。
必ずチームの管理者となるユーザーを設定してください。

チームのメイン連絡先 * ⓘ

塩光 献 ×

チームのサブ連絡先 * ⓘ

ユーザー向けの補足説明の追加

内部用チーム作成申請

テナント *

チームの名前と説明 *

チーム ID

プライバシー *

分類 *

要求者へのメモ *

チームの連絡先 *

チームの所有者 *

チームのメンバー (手動追加)

上へ移動するか、下へ移動します。

入力項目の順番の入替が可能



モダンサービス 機能紹介②

9

条件分岐が可能に

条件

以下の **すべて** の条件が満たされます + 条件の追加

申請者の役職 次 の値に... 部長 +

はい いいえ

はいの場合

外部共有 + 作成

プロフィール名

WillTest_外部用

☒ WTB_内部共有チーム

☒ WTB_外部共有チーム

WTB_外部共有チーム (既存のみ)

既定のプロファイル

WTB_内部共有チーム

プロフィール詳細の表示

ビジネス ユーザーによるこのフィールドの構成を必須にする

いいえの場合

外部共有 + 作成

プロフィール名

WillTest_外部用

☒ WTB_内部共有チーム

WTB_外部共有チーム

WTB_外部共有チーム (既存のみ)

既定のプロファイル *

WTB_内部共有チーム

プロフィール詳細の表示

このフィールドをビジネス ユーザーに非表示にする

申請者の属性情報をもとに
入力項目・申請フローなどを
変更させることが可能



モダンサービス 機能紹介③

10

より柔軟な承認プロセス（差し戻し、エスカレーションの設定）

詳細の表示: WTB_動的サービス_チームメン
20241008135732

✓ 承認 再割り当て ✕ 却下

要求情報

要求情報
要求 ID 3254
要求サマリー WTB_動的サービス_チームメン
承認者へのメモ
サービスタイプ 動的サービス
要求者 増光 献
状態 承認待ち
更新日時 2024/10/08 13:57:32
承認履歴

承認者 アクション コメント

ここに表示

所有権またはメンバーシップの変更 1

サービスタイプ 所有権またはメンバーシップの変更
ワークスペースタイプ Microsoft チーム
メールアドレス wtbtest20231116002@ave

却下

実行するアクションを選択します。

☒ 却下して要求者に返送する
☐ 却下して完了する

コメント *

追加するメンバーに "阿武 太郎" も追加して再申請してください。

送信 キャンセル

申請の差し戻しに対応

要求の編集 > WTB_動的サービス_チームメンバー変更

① 承認者のコメント: 追加するメンバーに "阿武 太郎" も追加して再申請してください。

所有権またはメンバーシップの変更 1

グループ名 / チーム名 *

wtbtest20231116002

メンバーシップの変更

このテーブルには、メンバーシップに対して要

ユーザー名	状態	アクション
阿武 花子	追加待ち	
阿武 デモタロウ	追加待ち	

差し戻しコメントの表示

キャンセル

送信

Confidential and pro



モダンサービス 機能紹介④

11

個別のサービスでの機能向上

チーム ID

チーム ID の手動入力

☒ ドメインの範囲を設定する ⓘ

☒ 特定のドメインを選択する

☒ ドメイン名

☒ avejpcustom.onmicrosoft.com

☒ avejpdemo.onmicrosoft.com

既定のドメイン

avejpdemo.onmicrosoft.com

ビジネス ユーザーによるこのフィールドの構成を必須にする ▾

チームのドメイン指定に対応

サイト設定の変更 1

範囲 *

サイトの共有設定の変更

☐ 外部共有設定の変更を要求者に許可する

☒ 外部共有のドメイン設定の変更を要求者に許可する

☐ 要求者にドメイン リストの編集のみを許可する

☐ ゲスト アクセスの有効期限の変更を要求者に許可する

☐ 既定の共有リンク タイプの変更を要求者に許可する

☐ 既定リンクのアクセス許可の変更を要求者に許可する

☐ [すべてのユーザー] リンクの有効期限の変更を要求者に許可する

サイトの外部共有設定

その他

- より細かいSharePoint権限管理
 - 共有チャネルの棚卸
- など、複数サービスにてアップデート済

モダンサービス 機能紹介⑤

12

多言語対応

すべて [AK2] BST チームライフサイクル管理 [AK2] BST チーム払い出し [AK2] 検証用カテゴリ [E2]_設定変更 [E2]_SPO管理 ...

新規要求

WTB_多言語テスト

WTB_チームの作成

個人用設定

テーマ

タイムゾーン

(UTC+09:00) 大阪、札幌、東京

言語

日本語 (日本)

All [AK2] BST チームライフサイクル管理 [AK2] BST チーム払い出し [AK2] 検証用カテゴリ [E2]_Change Settings [E2]_SPO管理 ...

New request

WTB_multi language test

WTB_create a team

Personal settings

Theme

Time zone

(UTC+09:00) Osaka, Sapporo, Tokyo

Language

English (United States)

Teams の言語設定に従って
申請サービス内の言語表示
を変更させることが可能に



3. モダン化サポート内容

想定スケジュール

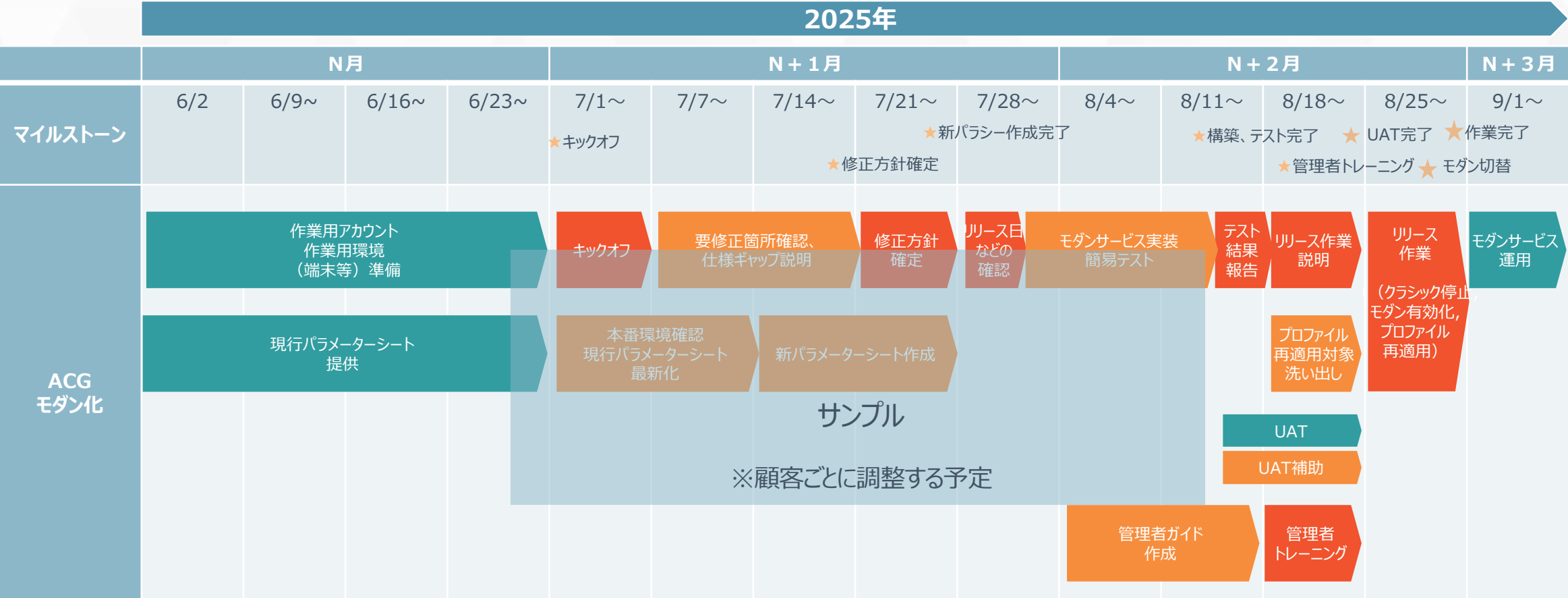
■ 本対応の想定スケジュール案を以下に記載します。

凡例

顧客タスク

共同タスク

AvePointタスク



作業内容/役割分担（1/2）

■ 本サービスの役割分担を以下に記載します。

[責任区分]

Responsible（実行責任者）：作業内容の実行責任を持つ

Accountable（説明責任者）：作業内容の進捗状況説明責任を持つ

Consulted（協業先）：作業内容の支援を行う

Informed（報告先）：作業内容完了後の報告先

15

大項目	作業項目	説明	作業場所	納入物	顧客	AvePoint
プロジェクト管理	プロジェクト管理全般	プロジェクト運用業務（課題管理、リスク管理、進捗管理など）	リモート	課題管理表	CI	RA
準備作業	作業環境準備	作業用端末・アカウント・権限の準備	—	—	RA	CI
	現行設計の提供	現行パラメーターシートの提供	—	—	RA	CI
	アカウント情報の提供	ACG設定に必要なアカウント要件の情報提供	リモート	—	CI	RA
モダン切替時の設定値の決定	モダン切替時の設定値の相談	要修正箇所確認、仕様ギャップの説明	リモート	—	CI	RA
	修正方針確定	モダン切替時に変更が必要になる設定箇所について、設定値を決定する。	リモート	—	CI	RA
	パラメタシート作成	モダンサービスのパラシートを作成する。	リモート	パラメーターシート	CI	RA
作業調整	内容説明	作業内容、作業日程、リリース日の説明	リモート	—	CI	RA
	日程調整	作業日、リリース日の調整を行う。	—	—	RA	CI
実装テスト	モダンサービス実装	現行クラシックサービスをモダンサービスで作成する。	リモート	—	CI	RA
	簡易テスト	作成したモダンサービスの簡易テストを実施する。	リモート	—	CI	RA
	UAT	モダンサービスのUATを行う。	—	—	RA	CI
	UAT補助	UAT上で操作不明な点の説明や不具合による対応を行う。	リモート	—	CI	RA



作業内容/役割分担（2/2）

- 本サービスの役割分担を以下に記載します。

[責任区分]

Responsible（実行責任者）：作業内容の実行責任を持つ

Accountable（説明責任者）：作業内容の進捗状況説明責任を持つ

Consulted（協業先）：作業内容の支援を行う

Informed（報告先）：作業内容完了後の報告先

16

大項目	作業項目	説明	作業場所	納入物	顧客	AvePoint
エンドユーザー周知	ユーザーガイド修正	エンドユーザー向けの申請マニュアルの修正を行う。	－	－	RA	CI
	ユーザー説明	エンドユーザー向けの説明・周知を行う。	－	－	RA	CI
リリース	リリース作業説明	リリース作業の説明を行う。	リモート	－	CI	RA
	リリース作業	リリース作業を実施する。既存オブジェクトへのプロファイル適用、サービスの公開範囲変更	リモート	－	CI	RA
運用引継ぎ	管理者ガイド作成	モダン用の管理者ガイドを作成する。	リモート	管理者ガイド	CI	RA
	管理者トレーニング	管理者トレーニングを実施する。	リモート	－	CI	RA



モダンサービス切替サポート 対象範囲外

本サポート範囲として定める業務以外は、AvePoint に何らの実施義務はありません。以下は、AvePoint に実施義務がないサポートサービスの例を記載します。

■ 本サポート対象範囲外

- 本サポートの設定対象環境は本番環境のみです。テスト用のテナントは作成しません。
- Microsoft 365 / Teams の基本的な機能の説明は行ないません。
- EMS製品 (Azure AD Premium / Intune / AIPなど) の設計は本サポートの対象外です。
- UAT後の修正は、軽微な箇所(申請項目の削減や、名称の変更等)のみとし、サービスの動作に大きく関わる箇所(承認プロセスや払い出し時の設定値等)の修正は本サポートの対象外とし実施しません。
- パラメータシートの記載は、本サポート内の設計・導入範囲のみとし、原則として現行設計書と同等の記載項目とします。
- トレーニングマテリアルには、本サポートの対象機能の運用管理に必要な操作を記述するものとし、AOSの構成手順やサービス作成方法は本サポート範囲外とし記載に含まれません。
- 管理者トレーニングは、本サポートで設定する機能のみを対象とし、その他の機能についてのトレーニングは実施されません。



4. ACGモダン化サポート 諸条件

ACGモダン化サポート 前提条件

本サポートの作業範囲と内容は、以下の前提条件に基づいて提供されます。以下の前提条件のいずれかが満たされない場合は、本サポートの履行に影響するため、AvePoint所定の変更管理プロセスによってのみ可能とします。

- 本サポートは「基本ソフトウェアライセンスおよびサブスクリプション契約 (“MSLSA”)」に定めるサポートとして、MSLSAおよび本サポート資料の諸条件に従い提供されます。MSLSAと本サポート資料の条項に矛盾や齟齬がある場合、本サポート資料の条項が優先して適用されます。
- 本サポートは、既存のACGクラシックサービスの対象をモダンサービスに切り替えるものであり、本サポート資料「3. モダン化サポート内容」に記載する範囲となります。本サポートの範囲や数量の変更、追加作業、および標準サービス提供時間外での業務実施等は、本サポートの対象外となり別途の見積もりを必要とします。別途に書面で合意しない限り、AvePointに実施義務はありません。
- 本サポートの納入物は全て日本語とし、ACGパラメータシート（モダンサービス）、ACG管理者ガイド（更新版）の2点については、AvePoint既存フォーマットを利用します（必ずしもマニュアルの画面が顧客の実画面ではない場合があります）。
- 本サポート資料の「ACGモダン化サポート 顧客の責任」スライドに記載の項目が全て満たされること。
- 現状ヒアリング、修正方針検討は、1回1時間、最大3回とします。
- 管理者トレーニングは、最大2時間を1回に限り実施します。
- 本サポートは、標準サービス提供時間（別段の指定のない限り、土日祝日および年末年始を除く平日午前10時から午後6時まで）内で、全てリモートにより実施されます。
- 本サポート提供において作業の一部を第三者へ委託することがあります。



ACGモダン化サポート 顧客の責任

AvePointが本サポートを適切かつ適時に提供可能とするため、顧客は以下の各事項について対応するものとします。顧客が以下の各事項を怠った場合、本サポート提供に遅延又は変更が生じる可能性があります。AvePoint は、かかる遅延若しくは変更、又は顧客が以下の各事項を怠ったことに起因して発生する損害若しくは損失について一切の責任を負いません。

- 本サポート開始前までに、本サポート実施に必要な顧客環境の設定（Microsoft 365ユーザーアカウントの作成、AOSテナントの登録および初期設定）を顧客にて完了し、利用可能な各種サービスアカウントをAvePointに貸与する。
- 本サポート提供に合理的に必要となるその他のサポート、アクセス、情報、設備等をAvePointに提供すること。
- データ及びプログラムの滅失又は破損に対する適切な予防措置を講じるものとし、特に、全てのプログラム及びデータのバックアップコピーを、機械判読可能な形式で定期的に（少なくとも1日に1回）作成すること。
- AvePoint は第三者製品やサービス（マイクロソフト社の製品・サービスを含む）に対するサポートを提供しません。本サポートを提供するうえで第三者の基盤や環境（マイクロソフト社のMicrosoft 365含む）で発生するエラーや設定変更等、第三者製品・サービスでの問題や対応が必要な場合（TeamsやSharePoint Online 管理センターおよび、Microsoft 365全般の設計・設定変更、認証基盤の設計・設定・トラブルシューティング含む）、顧客自身が当該第三者が提供するサポートサービスへ問い合わせる等で対処すること（ただし、ACGが利用するMicrosoft 365管理センター上の設定値変更を要する場合は、設定箇所と設定値についてAvePointからご案内をさせていただきます）。
- UAT(ユーザー受入テスト) は顧客にてシナリオを作成および実施するものとします。ただし、想定外の動作・バグ等の場合は、顧客にて問題の初動調査・原因箇所の切り分けを実施し、ACGに関する問題と判断された場合、AvePointが支援します。
- 顧客は、AvePointがスケジュール通り本サポートを提供できるよう、進捗報告への参加、問題事項の管理、障害除去、担当業務実施等、プロジェクトの推進に関して適切なスポンシングを行うものとします。



ACGモダン化サポート 申込書

サンプル

21

ACGモダン化サポートを希望する顧客は、申込書へ記入のうえ返信をお願いします。

ACGモダン化サポート申込書

申込日	年 月 日			
申込者情報	会社名			
	所在地			
	電話番号			
	申込責任者	部署・役職	印	
	氏名			
	担当者名	部署・役職		
		氏名		
Email				
電話番号				
サポート開始日	年 月 日 または 別途合意する日			
サポートサービス名				
AvePoint Cloud Governance (ACG) モダン化サポート				
備考 申込者は、添付PPT本サポート資料「Cloud Governance モダンサービス切り替えサポート」の内容を確認し同意の上、ACGモダン化サポートを申し込みます。				





Sales@AvePoint.com | +1 800.661.6588



www.AvePoint.com



[in](#) [twitter](#) [youtube](#) [f](#) [g+](#)